

みずほCustomer Desk Report 2021/03/02号(As of 2021/03/01)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】		USD/JPY		EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	106.49
						GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM		106.48		1.2091	128.73	1.3972	0.7754
SYD-NY High		106.89		1.2101	128.93	1.3999	0.7787
SYD-NY Low		106.37		1.2028	128.25	1.3905	0.7706
NY 5:00 PM		106.77		1.2049	128.60	1.3926	0.7772
NY DOW		31,535.51		603.14	日本2年債	-0.1200	0.00bp
NASDAQ		13,588.83		396.48	日本10年債	0.1500	▲1.00bp
S&P		3,901.82		90.67	米国2年債	0.1201	▲0.68bp
日経平均		29,663.50		697.49	米国5年債	0.6969	▲3.04bp
TOPIX		1,902.48		37.99	米国10年債	1.4246	1.89bp
シカゴ日経先物		29,905.00		620.00	独10年債	-0.3345	▲7.70bp
ロンドンFT		6,588.53		105.10	英10年債	0.7545	▲6.45bp
DAX		14,012.82		226.53	豪10年債	1.6480	▲10.90bp
ハンセン指数		29,452.57		472.36	USDJPY 1M Vol	6.04	▲0.92%
上海総合		3,551.40		42.32	USDJPY 3M Vol	6.26	▲0.67%
NY金		1,723.00		▲5.80	USDJPY 6M Vol	6.70	▲0.52%
WTI		60.64		▲0.86	USDJPY 1M 25RR	-0.20	Yen Call Over
CRB指数		189.37		▲1.06	EURJPY 3M Vol	7.10	▲0.59%
ドルインデックス		91.04		0.16	EURJPY 6M Vol	7.45	▲0.34%

【昨日の指標等】

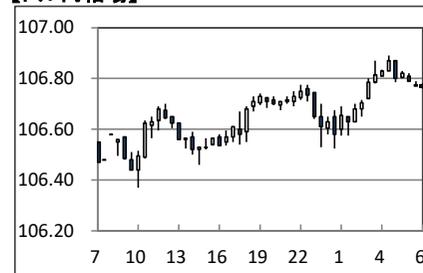
Date	Time	独	米	Event	結果	予想
3月1日	22:00			CPI(前月比/前年比)・速報	2月 0.7%/1.3%	0.5%/1.2%
	23:45			マーケット製造業PMI・確報	2月 58.6	58.5
3月2日	00:00			建設支出(前月比)	1月 1.7%	0.8%

【本日の予定】

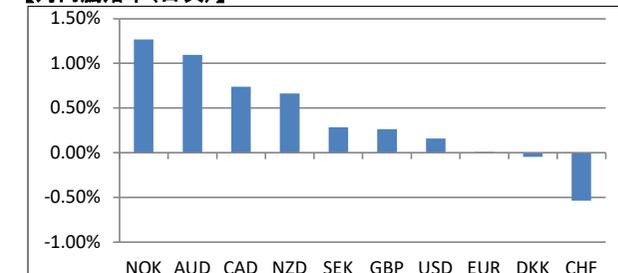
Date	Time	日	欧	米	Event	予想	前回
3月2日	08:30				失業率	1月 3.0%	2.9%
	19:00				CPI(前月比前年比)・速報	2月 0.2%/0.9%	0.2%/0.9%
	19:00				コアCPI・速報	2月 1.1%	1.4%
3月3日	03:00				ブレイナードFRB理事 講演	-	-

東京	東京時間のドル円は106.48レベルでオープン。日経平均株価をはじめとするアジア株が大幅な反発を見せる中、広範な円売りが強まり、クロス円は多くの通貨で上昇。ただ一方で対他通貨でのドル売りも強く、ドル円は106.37-70のレンジで方向感のない値動きに終始。結局106.57レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は106.57レベルでオープンし、米債利回りが再び上昇し始めたことを背景にドル買いが優勢となり、106.77円まで上値を伸ばし、106.76レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場で一旦落ち着いた米金利が上昇する動きに、ドル買いが強まり、106.77まで戻したドル円は、106.76でNYオープン。朝方は米金利が低下する動きに106.53まで反落するが、10時に発表された米2月ISM製造業景況指数が予想を上回り、構成指数の支払価格、新規受注、雇用もすべて前回から改善し106.67まで戻すが、米長期金利が再び低下する動きを受けドル売りが強まり106.53まで反落する。午後は、バーキン・リッチモンド連銀総裁が「イールドカーブの状況は見通しに対する自然な反応」と金利上昇を容認する発言が伝わり、米金利が上昇する動きに再びドル買いが優勢となり、106.87まで上昇する。その後も金利は落ち着くものの、週末に新たな米製薬大手のワクチンがFDAに承認されたこともあり、株式市場が大幅に上昇する動きを受けた円売りに106.89まで上昇し、106.77レベルでクロスした。一方、ユーロは海外市場でドル買いが優勢となったことから短期的なサポートとみられていた1.2050を抜け1.2029まで下落し、1.2045でNYオープン。朝方は一旦米金利が低下する動きに1.2070まで戻すが、ビルロッド・カロー・仏中銀総裁が「必要あれば預金金利を引き下げること可能」と発言したことなどから再び1.2028まで反落する。その後は株高を受けたユーロ円の買いに下値をサポートされ1.2061まで戻すが、米金利高を背景に上値を重くし、1.2049レベルでクロスした。

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	106.30-107.30	1.2000-1.2100	128.20-129.20

【マーケットインプレッション】

昨日のドル円は上昇する展開。米2月ISM製造業景況指数が予想対比強含む結果となりドル円も上昇するも、米金利低下の動きに反落。その後、バーキン・リッチモンド連銀総裁の金利上昇を容認する発言から米金利が上昇し約半年ぶりの106.89を付ける。一巡後は底堅く推移し、106.70台で推移。本日のドル円は底堅い動きを予想。足許米長期金利が上昇している中、相次ぐ要人発言では金利上昇を静観する姿勢を示しており、本日の要人発言でもサプライズはないものと予想。係る中、米金利も堅調な動きとなり、ドル円が大幅に下落する場面は想定し辛い。昨日と同様、米金利を睨みながらの底堅い展開となるだろう。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 天雲・ローゼンタール TEL:03-3242-7070 FAX:03-3211-5825 LDN 00531-444-179 NY 00531-113-682

■今週のドル/円 見通し

田中	竹内	筒井	加藤	牛島	山岸	田坂	尾身	上野	山口	甲斐
ベア	ベア	ブル	ブル	ブル	ベア	ベア	ベア	ベア	ベア	ベア
小野崎	玉井	原田	上遠野	小林	鈴木	大谷	大庭	逸見	木村	
ブル	ベア	ベア	ベア	ベア	ベア	ブル	ブル	ベア	ベア	
										ブル
										ベア
										6
										15